

## 子どもと地域をつなぐ「ヴィレッジマルシェ」

児童養護施設クリスマス・ヴィレッジにて12/10にヴィレッジマルシェが開催され、取材してきました。

ヴィレッジマルシェは地域との交流の機会として始まった取り組みで今回が3回目。①施設で生活する子どもたちの社会体験の機会②施設の地域貢献③地域との交流を目的に始まった取り組みです。

職員の郡司さんから、「施設で生活する子どもたちが、施設から自立して地域に出る際に、足立区に住みたいと思えるような、安心して魅力的な街にしたい」とお話をいただきました。子どもたちを施設と地域がマルシェを通じて一緒になって支えています。



マルシェでは施設の子どもたちも一緒に接客を担当。販売を通じて社会活動やコミュニケーションを学ぶ機会に。



生鮮市場ヤオシチ、ホーエイプラスが共同で、子どもたちがマルシェで買い物ができるように募金を集めてくれたそうです。やさしさを感じます。



マルシェの一角には、児童に関する東京都や足立区の制度や取り組みの展示・紹介がありました。地域の多くの人に知ってもらおう機会になっています。

取材日：令和5年12月10日

参加者数：416名

取材メモ：マルシェへの出展だけでなく、様々な形で地域の方たちが関わりマルシェを通じて地域のつながりを感じることができました。（足立社協 西部担当）

問合せ先：地域福祉課 ☎6807-2460 FAX5681-3374